意見書

令和元年 月 日

(あて先) 川崎市長

〒

住所： _____

ふりがな _____

氏名： _____

電話： _____

川崎市環境影響評価に関する条例（平成11年川崎市条例第48号）第13条第1項の規定による意見書を次のとおり提出します。

指定開発行為の名称

(仮称) 鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業

意見

交通対策

自動車動線計画では街区の進入は、左折イン・左折アウトになっています。

駅前街区への車の進入路は、向丘地区や宮崎方面からくる車両は市道尻手黒川線から市道梶ヶ谷菅生線から進行して、アスリ工鷺沼を右折し市道鷺沼22号線、市道鷺沼52号線から市道鷺沼36号線から入る想定になっています。

その路線を通過して北街区への進行することは、住民には複雑すぎて理解できません。一般車両は北街区への入り口に近い住宅街の生活道路から左折インの道に入る選択が予想されます。そのことによって生活道路上の混雑、渋滞、また、人と車の接触事故の危険が増します。

北街区への進入も、市道久末鷺沼線の陸橋を渡って、北街区の角を左折して入口に向かうことになっています。順路は比較的簡単ですが、北街区の前はゆるい坂道を左折することになり渋滞が発生します。この角の交差点は今でも最大の渋滞発生地点です。広場に進入するバスとの交差等、渋滞等も予想されます。

交通対策が絵に描いた餅でなく、現実にあった対策ができなければ大きな問題になります。

(備考)

- 1 提出された意見書は、個人情報伏せてその写しを指定開発行為者（事業者）に送付します。
- 2 意見に対する見解は指定開発行為者（事業者）が作成します。
詳細は裏面を御覧ください。
- 3 この用紙で記載しきれない場合は、便箋、罫紙等を用いてください。
- 4 送付先 〒210-8577川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市環境局環境評価室
電話番号 044-200-2156
- 5 提出期限 令和元年9月26日（木）まで（当日消印有効）